

原子燃料サイクル施設（六ヶ所村）

施設管理者 ： 日本原燃株式会社
施設所在地 ： 青森県上北郡六ヶ所村
調査見学時期 ： 平成 13 年 11 月 9 日
施設概要

広大な敷地に、ウラン濃縮、低レベル放射性廃棄物埋設、高レベル放射性廃棄物一時貯蔵、再処理の四事業が展開されています。PR館で理解を深めた後、まず低レベル放射性廃棄物埋設施設を視察しました。コンクリート製の巨大な箱に廃棄物を封印したドラム缶を積み重ねてモルタル充填し、箱をベントナイト混合土で被覆してから埋め戻し客土をします。視察時はちょうど浜岡原発からの廃棄物を検査所に受入れ中でした。再処理工場は建設の最盛期で、構内は関係車両で大変な賑わいでした。（GECニュース第147号より抜粋）



原子燃料サイクル施設

施設管理者 ： 日本原燃㈱
施設所在地 ： 青森県六ヶ所村
調査見学時期 ： 平成 9 年 6 月 5 日（木）

工事概要

6 月 5 日（木）に青森県六ヶ所村の日本原燃㈱原子燃料サイクル施設の視察を行いました（参加者 14 名）。当日は、PR センター、低レベル放射性廃棄物埋設センター、使用済燃料受入れ・貯蔵施設について、案内していただきながら詳細な説明を受けました。低レベルのドラム缶廃棄体は、鉄筋コンクリート製のピットへの封込め作業が進められており、平成 14 年頃までに 20 万本の処理が行われるとのことでした。また、高レベルの廃棄物に関しては、将来的に地下 500～1,000 m に埋設する計画との説明がありました。今回もまた、地下利用の形態やニーズを考えていく上で、たいへん貴重なお話をいただき有意義な視察となりました。（GEC ニュース第 95 号より抜粋）



見学会風景